



月刊 元気モリモリレポート

森かれん京都市政報告

令和元年8月号

皆様こんにちは。今年は今のようにとても涼しい夏ですが、いかがお過ごしでしょうか？また、参議院選挙の結果も気になると思います。私と地域政党京都党は「国政選挙に関与しない」というスタンスですのでその点の理解をいただくと幸いです。

■ 大木裕子教授との意見交換

国政選挙中は普段の政治活動ができません。(街頭演説や後援会活動など)この時を活用し、関東方面へ主張へ行ってきました。大木教授は現在東洋大におられ、伝統産業のマネジメントや舞台芸術の振興について研究されています。京産大にも長年おられたこともあり、「京都の伝産(主に西陣織)の振興や芸術の早期教育」についてお話をうかがいました。もちろん、簡単に答えのできる話ではありません。しかし、製造品自体には力のある京都の伝産品は消費する人たちのマーケティングや製品の輸出入に力を入れれば活路がみいだせるのではないかとアドバイスをいただきました。私自身、勉強不足の点が多々ありますが、今ある伝産品が消費されないためにも、産地や問屋が経営できる(持続可能な)方法を、支援をしたいと思います。

京都市会議員 森かれん